社会保障Ⅰ　 　 水曜日　3限目13：00～14:30 講義室 3F304

第５回【社会保障の意義と役割】個人の人生と社会保障・社会保障の社会的役割

●リアクションペーパー＃５

学科名　　　　　　　　　学年　　　　学生番号　　　　　　　氏名

１．この回の講義の感想として該当するものをチェックして下さい。（複数回答可能）。

●社会保障の役割と意義について

□これまで関心がなかった。

□関心はあったがよく知らなかった。

□前から関心があり、よく知っていた。

□盛り沢山でよく理解できなかった。

□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

●社会保障の役割について

□救貧（きゅうひん）⇒公的扶助（ふじょ）（生活保護）は今後も必要だと思う。

□防貧（ぼうひん） ⇒社会保険（失業保険、健康保険、年金保険など）・社会手当（無拠出の現金給付、児童手当など）は今後も必要だと思う。

□これからの社会福祉は経済状態（所得水準）とはかかわりなく福祉ニーズを有する人に必要なサービスを提供する普遍的福祉に向かうと思う。

□どのような状態を貧困（びんぼう）と呼ぶのかは時代によって変化するので、福祉の役割も時代とともに変化すると思う

□自分の将来に不安を感じた。

□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

２．この回の講義でわかったことをチェックして下さい。（複数回答可能）。

●社会保障の社会的役割について

□社会保障には所得再分配の機能があり、ビルト・イン・スタビライザー（景気変動を自動的に安定化する）としての機能が期待されている。

□雇用保険（失業保険）制度における失業者給付は、不況時における有効需要の拡大により景気の回復効果がある。

□社会保障には、社会的連帯（みんな仲間、社会の一員という感じ）を強め、社会統合を維持することに役立つ

□社会保障の未来？：脱商品化、階層化、脱家族化（エスピン-アンデルセン）

□社会保障は社会的連帯と社会の持続性を維持するためのものであり、ホモ・サピエンス（人類）の社会に共通する普遍的なもの（原俊彦）